

進路学習だより

Break-through

打破！

ブレイクスルー

第10号

令和2年1月15日(水)

小笠原中学校

進路学習部

◆まとめと準備の3学期

一般的に、小正月である今日まで「明けましておめでとうございます」と言っているそうですね。というわけで、遅ればせながら、明けましておめでとうございます。ただ、「新年」といっても3学期が始まって1週間、新しい年を迎えてからは半月も経つのですから、みなさんの実感としては、もうすでに小正月という感覚はもはや無くなっていることでしょう。

さて、みなさんはしっかりと新年の目標を立てて今年を迎えることができたでしょうか。また、その目標を達成するための努力はまだ続けていられるでしょうか。「三日坊主」という言葉がありますので、「三が日が終わったら、その努力はしなくなりました。」なんていう人がいて、さらには、「すでに立てた目標を忘れてしまいました」なんて人もいるのではないのでしょうか。

始業式に校長先生からお話がありましたが、3学期はまとめと準備の学期です。この1年間のまとめをするとともに、進学・進級に向けての準備を進める学期が3学期です。学校で学習している内容を定着させる点でも、この「まとめと準備の3学期」はとても大切にしてもらいたい時期であると考えています。

人間は「ヘリコプターではなく、飛行機である」と例えられることがあります。ヘリコプターは垂直に動くことができ、すぐに離陸、着陸ができますが、飛行機はそうではありません。離陸、着陸のためには長い滑走路が必要です。人間も、飛行機と同じで、大きな成果を上げるためには準備期間が必要であり、その成果をまとめる期間も必要だということなのです。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」というように、3学期の3か月は特に短く感じると言われます。実際に、3学期の6分の1はすでに終わったのであり、今年度の登校日数は3年生で残すところあと44日、1、2年生でも47日しかありません。「結局何もできなかった」とならないよう、新年に立てた目標をしっかりと意識し、今年1年をしっかりとまとめ、4月からの新しい学年、新しい学校での生活に向けての準備を進めていきましょう。

◆進路選択

3学期は、3つの学年それぞれが進路について具体的なことを考える時です。1年生は働く人の話を聞く会、2年生は職場体験の報告書作成と修学旅行の上級学校訪問事前学習、そして3年生はいよいよ自身の希望進路に向けて入学試験等に赴きます。今学期はどの学年も自分の進路について考える機会が多くなります。将来どんな生き方をしていくか、進級・進学前にじっくり考えてみましょう。

あなたがこれから生きていく中で出会う選択の場面で、進む方向を決定するひとつの基準は、あなたの「価値観」です。その価値観を踏まえて、進路を決める時のチェックポイントを紹介します。具体的な進路選択に向けて、自分の理解を深め、希望する進路について納得した選択ができるようにしましょう。

【進路を決める時のチェックポイント】

- ① 興味関心…趣味や特技、部活動。校外における様々な活動。職業に対する興味関心など。
- ② 学習…通知表やテストの記録など。得意な教科、不得意な教科など。
- ③ 性格・行動…自分から見た自分。家族や友達から見た自分。通知表の所見欄など。
- ④ 特技・特性…人には負けないと思える分野。これまで続けてきたこと。
- ⑤ これまでの学校生活…学級の中の活動。生徒会や委員会、学校行事の活動。
- ⑥ 将来の夢…進路の希望。進路相談の内容。家族との話し合いなど。

《参考》東京都中学校進路指導研究会『中学生生活と進路』編集委員会「東京と中学生生活と進路 第3学年」